

仙台オープン病院

仙台市宮城野区鶴ヶ谷

マッチング募集定員 6 人



院長
土屋 誉

当院の症例数の多さと先端医療の環境は医師として出発する皆さんにとって最高の病院の一つであることを確信しております。また、常に自分自身で考え研摩していく研修医には指導医をはじめ多くのスタッフがサポートを惜しみません。皆さんと共に研修・研究が出来る事を楽しみにしております。

病院の概要

(令和 4 年 4 月 1 日現在)

開設者	公益財団法人仙台市医療センター 理事長 中川 洋
病床数	一般 330 床 (うち救急専用 37 床、健診センター 10 床)
診療科目 (常勤医師数)	消化器内科 (27)、循環内科 (7)、呼吸器内科 (4)、消化器外科・一般外科 (13)、心臓血管外科・呼吸器外科 (2)、麻酔科 (3)、放射線科 (1)、救急科 (2)、健診センター (3)、歯科 (2)、病理診断科 (1)、臨床検査室 (1)、研修医 (10) 計 76 人
指導医数	40 人
一日平均入院患者数	225.8 人 (令和 3 年度)
一日平均外来患者数	265.9 人 (令和 3 年度)
年間救急搬送患者数	3,526 人 (令和 3 年度)
アクセス	○バス：市営地下鉄「旭ヶ丘駅」から鶴ヶ谷七丁目行き約 15 分「仙台オープン病院前」下車 ○JR：仙台駅からタクシーで約 30 分、東仙台駅からタクシーで約 15 分



病院の特徴

特徴

中核をなす消化器、循環器、呼吸器疾患の内科系、外科系の常勤医による紹介患者の特殊外来・検査外来、そして専門医による内視鏡治療やカテーテル治療、年間 1,100 例を超える外科手術件数は全国屈指を誇ります。一方、仙台圏救急医療システムのコントロールタワーとしての救急センターを併設し、虚血性心疾患・心不全・不整脈の診断・治療についても地域の中心的役割を担います。平成 30 年 3 月に緩和ケア病棟を含む新病棟が完成しました。

指定状況

基幹型臨床研修病院、新専門医制度内科専門研修プログラム基幹施設、地域医療支援病院全国第 1 号承認、日本医療機能評価機構認定病院、二次救急指定病院 (365 日 24 時間対応)、災害拠点病院

主な学会認定

日本人間ドック学会人間ドック健診施設機構評価認定、日本内科学会認定医制度教育関連病院、日本外科学会専門医制度修練施設、日本消化器病学会認定施設、日本循環器学会認定循環器専門医研修施設、日本呼吸器学会認定施設、日本消化器内視鏡学会指導施設、日本超音波医学会認定超音波専門医研修施設、日本消化器がん検診学会認定指導施設、日本消化器外科学会専門医修練施設、日本心血管インターベンション学会認定研修施設、マンモグラフィ検診施設画像認定施設、日本がん治療認定医機構認定研修施設、日本人間ドック学会人間ドック健診専門医研修施設、日本静脈経腸栄養学会・NST (栄養サポートチーム) 稼働施設、日本静脈経腸栄養学会栄養サポートチーム専門療法士認定教育施設・日本栄養療法推進協議会認定 NST (栄養サポートチーム) 稼働施設、日本病理学会研修登録施設、日本麻酔科学会麻酔科認定病院、腹部大動脈瘤ステントグラフト実施施設、胸部大動脈瘤ステントグラフト実施施設、日本大腸肛門病学会関連施設、日本胆道学会認定指導医制度指導施設、日本肝胆膵外科学会認定肝胆膵外科高度技能専門医修練施設 B、三学会構成心臓血管外科専門医認定機構 基幹施設、日本肝臓学会関連施設、日本栄養士会栄養サポートチーム担当者研修認定教育施設、日本膵臓学会指導施設

女性医師への支援制度

院内保育所完備、女性医師専用休憩室有り

研修の概要

特徴

仙台市内における中核的専門病院である仙台オープン病院において、内科・外科・麻酔科・救急科、仙台東脳神経外科病院及び研修協力施設で地域医療を、又仙台市立病院で小児科・産婦人科、青葉病院で精神科を必修科目として研修する。麻酔科研修は外科研修の中で手術患者の麻酔を担当することでも行い、救急部門の研修は 1 ヶ月救急部門に配属され、その後救急当直において救急研修 2 ヶ月分に換算し、東北大学病院での研修も可能。さらに仙台市立病院では神経内科研修を、JCHO 仙台病院では腎臓内科を選択できる。

2 年間にわたってそれぞれ研修する。

年間スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1 年次	救急	内科						救急	外科		麻酔科	
2 年次	選択研修		救急		地域医療			選択研修				

●協力型病院 (科目)

仙台市立病院 (小児科・産婦人科・神経内科)、青葉病院 (精神科)、仙台東脳神経外科病院、JCHO 仙台病院 (腎臓内科)、東北大学病院 (救急科)、東北医科薬科大学病院 (小児科)

●協力施設

仙台往診クリニック、南光台伊藤クリニック、宮城県対がん協会、茂庭台豊齢ホーム、仙台市泉区保健福祉センター、宮城県赤十字血液センター、岩手県立高田病院、南三陸病院、公立黒川病院、ひかりクリニック

●研修医数 (R4.4.1 現在) 1 年次 6 人 (男性 6 人) 2 年次 4 人 (男性 2 人)

●研修終了後の進路 当院または他院で後期研修

処遇

身分	研修医 (常勤)
給与	1 年次 月額 (税込) 344,300 円 (基本給) 2 年次 月額 (税込) 358,800 円 (基本給)
賞与	1 年次 年額 (税込) 765,000 円 2 年次 年額 (税込) 1,235,000 円
当直	月約 4 回 当直後職務専念義務免除
保険	健康保険、厚生年金保険、労災保険、雇用保険、医師賠償責任保険【病院加入】
宿舍	指定一括契約アパート無償貸与 (光熱水費・駐車場代は自己負担)
その他	確定拠出年金加入



募集要項

募集定員	6 人
応募資格	第 117 回 (2023 年実施) 医師国家試験を受験する医師免許取得見込者
選考方法	面接、小論文
申込期間	試験日の 1 週間前まで
試験日	2022 年 7 月 ~ 9 月の金曜日 (予定)
病院見学	随時
連絡先	〒983-0824 宮城県仙台市宮城野区鶴ヶ谷 5-22-1 医局秘書室 (担当: 栗田・大瀬) 電話: 022-252-1111 (内線 4503・4506) FAX: 022-252-9431 E-mail: rinshoukenshu@openhp.or.jp URL: http://www.openhp.or.jp